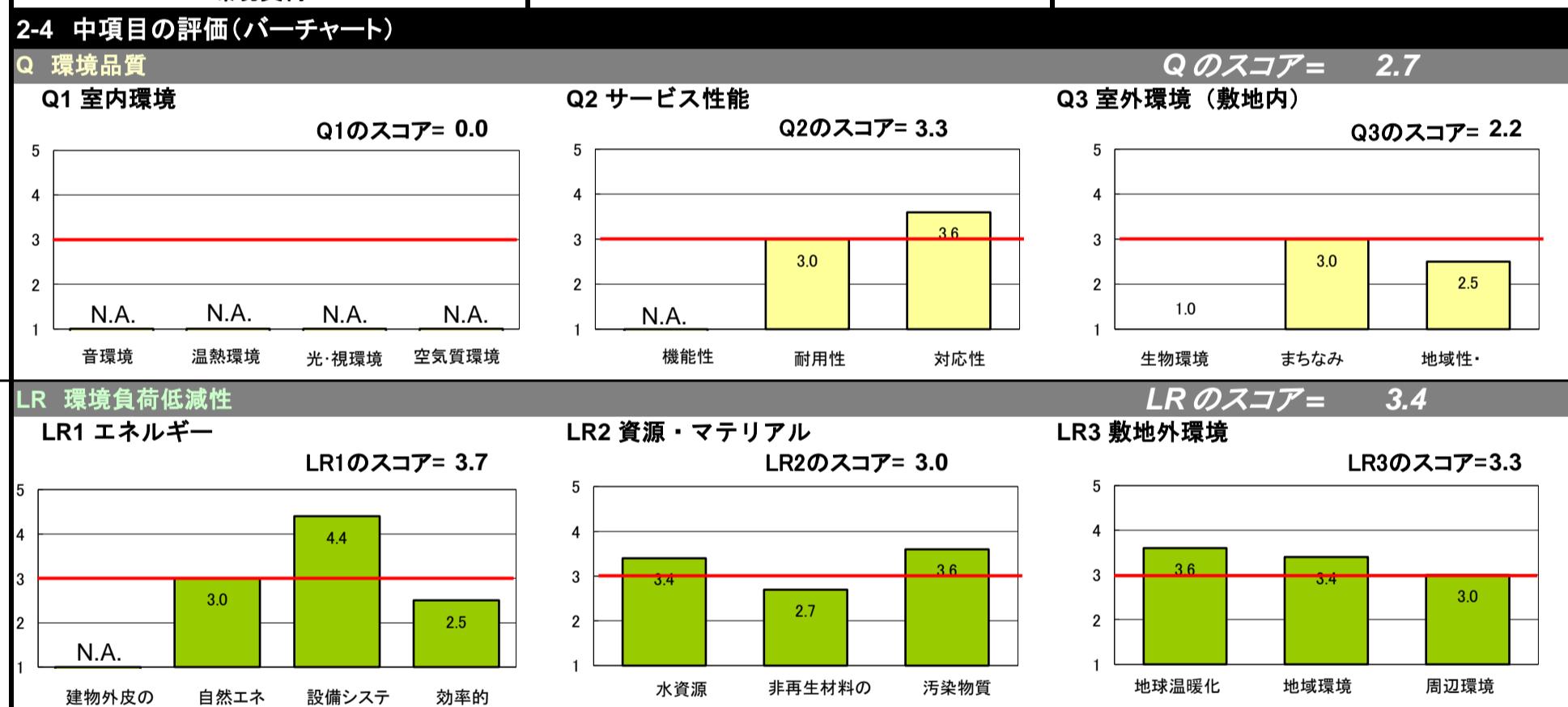
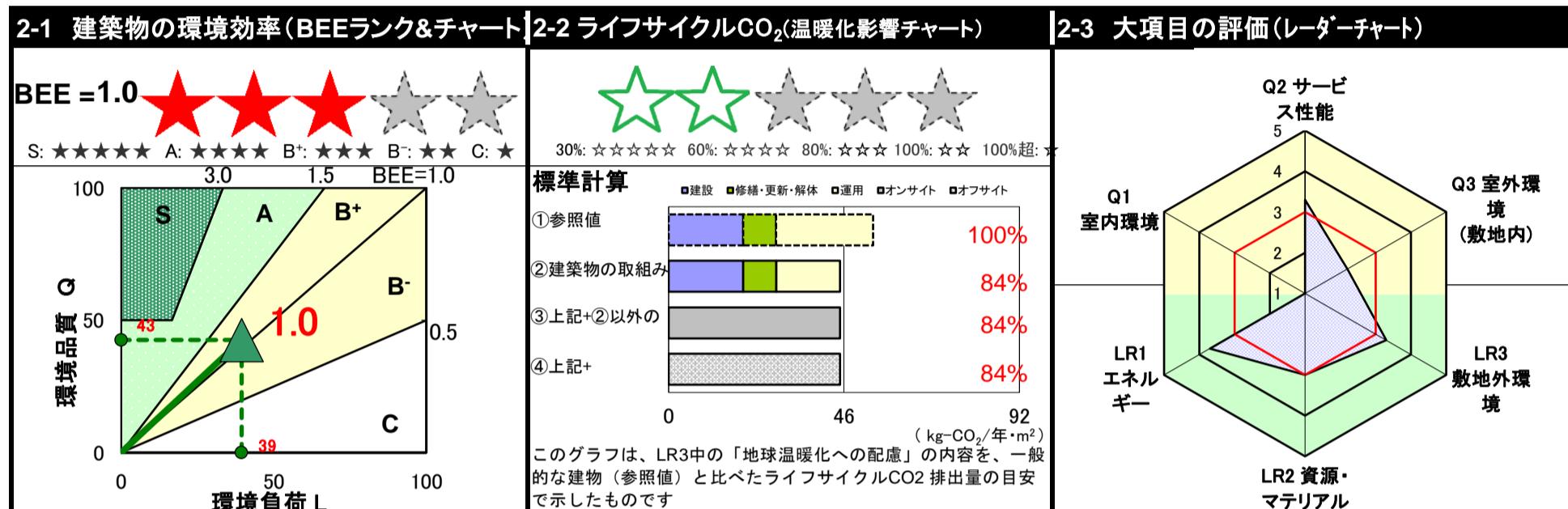


CASBEE あいち

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版+あいち版手引き ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)_AICHI

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	テクノエイト株式会社 第一工場西 プレス棟	階数	地上2階
建設地	愛知県瀬戸市暁町3-52、3-160、3-161、3-162、穴田町737-24	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法22条地域	平均居住人員	10人
気候区分	6地域	年間使用時間	4,820時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工時期	2023年12月 予定	評価の実施日	2023年3月25日
敷地面積	10,911 m ²	作成者	山本 康博
建築面積	3,031 m ²	確認日	2023年3月29日
延床面積	3,039 m ²	確認者	山本 康博



①地球温暖化への配慮	3.6	③敷地内の緑化	1.0
②資源の有効活用	3.1	④地域材の活用	1.0

各重点項目は、以下の評価項目の得点により算出されています。

①地球温暖化への配慮
LR-3.1 地球温暖化への配慮

②資源の有効活用
Q-2.2 耐用性・信頼性、Q-2.3 対応性・更新性
LR-2.2 非再生性資源の使用量削減

③敷地内の緑化
Q-3.1 生物環境の保全と創出

$$\text{外構緑化指標} = \frac{\text{中高木の樹冠の水平投影面積} + \text{低木・地被等の植栽面積}}{\text{敷地面積から建物面積(建築面積及び附属物面積)を除いた}} \times 100$$

$$\text{建物緑化指標} = \frac{\text{屋上緑化面積} + \text{壁面緑化面積}}{\text{建築によって占有された部分の水平投影面積(法定面積)}} \times 100$$



重点項目(配慮項目)	評価点	全体に対する重み係数	重点項目スコア
① 地球温暖化対策			3.6
LR3-1 地球温暖化への配慮	3.6	0.10	
② 資源の有効活用			3.1
Q2-2 耐震性・信頼性	3.0	0.22	
Q2-3 対応性・更新性	3.6	0.21	
LR2-2 非再生性資源の使用量削減	2.7	0.19	
③ 敷地内の緑化			1.0
Q3-1 生物環境の保全と創出	1.0	0.17	外構緑化:0%/建物緑化:0%
④ 地域材の活用	(評価ポイント)		1.0
Q3-2 4) 地域性のある素材による良好な景観形成	0.0	-	なし
Q3-3.1 I 2) 地域性のある材料の使用	0.0	-	なし

■重点項目スコア算出式

各重点項目スコアは、以下の方法により算出されています。

①地球温暖化への配慮、③敷地内緑化
重点項目スコア=各配慮項目の評価点

②資源の有効活用 $\frac{\text{（評価点} \times \text{全体に対する重み})}{\text{重みの総和}}$
重点項目スコア=

④地域材の活用
重点項目スコア=評価ポイントの合計 + 1

■ 環境設計の配慮事項

■建物名称 テクノエイト株式会社 第一工場西プレス棟

計画上の配慮事項	
総合	建築主が求める諸条件を満たし、法規制を遵守することを前提に計画を進めた。 Qについて、対応性を高め長期間使用できる躯体性能となるよう配慮。 LRについては省エネルギー性向上となるよう機器を選定した。
Q1 室内環境	工場用途のため評価対象外
Q2 サービス性能	工場用途のためQ2_1まで評価対象外 階高にゆとりをもたせ、空間の自由度を高く設計した。
Q3 室外環境(敷地内)	庇を設けることにより、敷地内の地表面温度上昇に配慮した。
LR1 エネルギー	省エネルギー性能の高い設備を採用した。 尚、工場用途のため外皮熱負荷については評価対象外
LR2 資源・マテリアル	節水型便器や自動水栓付洗面器の採用による水資源への配慮、フロン・ハロンの不使用により環境に配慮した。
LR3 敷地外環境	燃焼機器の使用を回避し、風下地域への風通し等周辺環境に配慮した。
その他	特になし